

平松だいすけ レポート53号

私も応援しています

平松だいすけホームページ

<http://hiramatu.net>

ご意見をお待ちしています

daisuke@hiramatu.net

平松だいすけを育てる会 事務所

埼玉県新座市野寺2-8-48

電話 080-9661-3770

FAX 048-475-0172



埼玉県知事 上田清司

政治家には理念と実行力が必要です

政治家には理念が必要です。そして理念に基づいたビジョンを実現する力も必要です。

これからもお一人おひとりの想いに真剣に向き合い、政治に信頼を取り戻すべく、誠実に活動していきます。

以下に3期目の実績をまとめました。引き続き皆様の想いの実現、そしてビジョンの実現に着実に取り組みます。

【提案が実現に至ったもの】

◆ゲリラ豪雨による浸水被害対策として雨水管整備、土のうステーション設置、雨水管理総合計画の策定が決定

◆プログラミング教育の前倒し実施が実現

◆不登校・障がいのある児童・生徒がタブレットで適切に学べる仕組みを試験導入

◆子どもの貧困対策の「子ども・子育て支援事業計画」へ

の位置付け 県による実態調査の実施

◆妊娠・出産期から子育て期にわたる総合的相談や支援を行う窓口が市の北部に開設

◆認知症予防プログラム導入

◆高齢者の負担軽減のため軽量型ゴミケースの試験導入

◆街角への省スペース型ベンチ設置の実施に向け検討中

◆志木駅ホームドア設置決定

◆新座駅ホーム端の屋根設置をJRに要望中

◆危険な志木街道の安全対策を、優先順位をつけ実施中

◆財政見通しの作成

◆議会改革(ペーパーレス化推進・タブレット活用拡大・

常任委員会による政策研究)

【提案し、現在検討中のもの】

◆放課後の学校で所得や家庭環境の差にかかわらず、教育課程外で学べる環境づくり

◆暑さ対策等のため、総合体育館へのエアコンの設置

◆待機児童解消のための保育園整備、保育士の確保策

◆実効性のある放課後児童保育室の狭隘化、大規模化対策

◆元気アップ広場の未実施エリアでの開設

◆市民発意を形にする「提案型協働事業」

◆出張所の休日開庁・利用時間の延長・業務拡大

◆自転車専用道、ナビマーク等の整備に向けた調査の実施

基本政策

次世代に誇れる新しい新座を！

徹底した子育て支援の実現！

- ・議会では子育て支援に力を入れてきました。切れ目のない子育て支援「埼玉版ネウボラ」を推進します。
- ・深刻な問題である保育園の待機児童解消に取り組みます。

教育日本一の新座市に！

- ・どんな状況にある子どもにも、その未来に等しくチャンスがあるべきです。子どもの貧困対策、深刻ないじめ対策、不登校の問題に取り組みます。
- ・AI、IoT時代を生き抜くSTEM教育、基礎学力のアップを推進していきます。
- ・教員の質のアップに取り組みます。

新座をもっと元気に！

- ・地元経済団体の一員として現状を知り、解決に取り組んだ経験を活かし、中小・零細企業への支援を行います。
- ・企業誘致、ベンチャー支援を行い雇用拡大を図ります。
- ・新座市の長所でもある都市

農業の振興に取り組みます。

持続可能な脱原発社会に！

- ・環境問題は人類にとって最大の安全保障問題です。脱原発社会を目指し、再生可能エネルギーの推進を図ります。
- ・生態系の保護、緑地保全、緑地再生に取り組みます。

誰もが活躍できる未来に！

- ・地域福祉推進協議会委員の経験も生かし、幸せな長寿社会、共生社会を実現するため、「支えあいを支える」仕組みを作ります。
- ・介護予防、認知症予防の取組の充実を図ります。
- ・インクルーシブ教育に取り組みます。
- ・虐待防止の取組を進めます。
- ・生活保護脱却のための支援を行います。

安全安心の都市基盤を作る！

- ・歩くのに危険な県道の歩道整備、拡幅に取り組みます。
- ・地下鉄12号線の延伸に取り組みます。

安全安心のまちを作る！

- ・消防団員として活動しているからこそわかることがあります。

ます。恒常化するゲリラ豪雨等による水害対策に取り組みます。また、大地震など大規模災害対策に取り組みます。

- ・警察官一人あたりの人口負担はワースト1位です。警察官の増員に取り組みます。
- ・防犯カメラの拡充、街路灯の増設に取り組みます。
- ・自転車専用レーンの整備を進めます。

次世代にツケを残さない！

- ・30年度末の県債残高は約3兆8395億円。県庁を優れた経営体に変えツケを残しません。
- ・NPO・企業・地元金融機関・大学との連携強化を図ります。
- ・積極的な民間人材の登用、そして実効性のある人材育成を行ない、民間に匹敵する経営体に変えていきます。

信頼できない議会を変える！

- ・県議会は何をやっているのか見えてきません。市民感覚からかけ離れた政治、信頼できない県議会を変えます。
- ・議会活性化、定数の削減、政務活動費領収書のインターネット公開に取り組みます。

プロフィール

- ・昭和52年11月18日生まれ。両親は山口県出身。三人兄弟の長男。東北2丁目在住。
 - ・十文字短大付属幼稚園、朝霞市立朝霞第五小学校、新座市立東北小学校、新座市立第二中学校、埼玉県立浦和西高校を経て、東海大学政治経済学部卒業。
 - 埼玉県議会議員吉田よしのり秘書を経て、平成16年より新座市議会議員。2期連続当選後(2期目はトップ当選)、平成24年7月、新座市長選挙に立候補するも落選。
 - その後は民間企業に勤務、社内で新規に自治体向け情報誌「自治体通信」を立ち上げ、成功させる。
 - ・平成28年2月に再び新座市議会議員選挙でトップ当選。
 - ・小学校の卒業文集に「ぼくは将来政治家になりたいです。そして悪いことをしている政治家をこらしめて悪い政治家がわいろとしてもらった金を全国の人に分けてあげたいです。」と書く。
 - ・心がけていること
- 巧詐は拙誠に如かず（巧みに偽り人を欺こうとしても、拙くとも誠意を示すことにはかなわない）
君子は和して同ぜず（優れた人間は調和をしながらも、主体性を失わず、安易に同調しない。）